地場産業のさらなる発展を

県紙業振興大会 功績者や優良社員を表彰

静岡県紙業振興協議会（山邉義貞会長）主催の第65回県紙業振興大会が22日、富士市のホテルグランド富士で開かれた。第1部では表彰が行われ、紙業振興に尽力・貢献した1人に県知事表彰、3社に同市長顕彰、各企業優良社員26人に同協議会会長表彰が贈られた。第2部では議事として業界の概況、現状と課題などに関わる報告、提言が行われ、「資源循環型素材である紙の特性を活（い）かし、SDGsに貢献しよう」をスローガンとする大会宣言を採択。出席者たちが地場産業のさらなる振興・発展に向けた期待や決意を共有した。

今大会では新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場を2カ所に分散して時間短縮を図り、密回避、消毒、マスク着用、検温など各種対策が講じられた。

開会に当たってあいさつした山邉会長は、表彰対象者の長年にわたる尽力への敬意と感謝の気持ちを表した上で、「紙の需要が減少傾向を示す一方、新素材であるCNF（セルロースナノファイバー）の活用などが期待される。業界を取り巻く状況は厳しいが、引き続き支援・協力を」と呼び掛けた。

祝辞を述べた小長井義正富士市長は「新型コロナウイルスが社会・経済情勢に大きな影響を与えているが、市内では品質の高い紙製品が生み出され、ふるさと納税の返礼品としても好評を得ている。引き続き、CNF関連産業の集積・活性化を目指すとともに、『紙のまち・富士市』の情報発信、産業振興に努めていきたい」と伝えた。

表彰では、紙業功績者として星光PMC株式会社営業統括部長の広井正幸さんに県知事表彰、地場産業功績者として東陽紙業株式会社（長田邦夫代表取締役社長）、コアレックス三栄株式会社（黒﨑曉代表取締役社長）、株式会社丸元紙業（菊池初彦代表取締役社長）の3社に同市長顕彰が贈呈され、各企業優良社員26人に同協議会会長表彰が贈られた。

第2部では議事として業界の概況、板紙・家庭紙・古紙に関わる現状と課題、研究機関や行政によるCNF関連の取り組みなどが報告され、提言を踏まえた大会宣言を採択。宣言では▽脱プラスチックに有効な紙を活用し、ゼロカーボンの達成に寄与する▽ポストコロナを見据えて、ユーザーから求められる紙製品を創出する―の2点を目標に掲げ、「この達成に向かって鋭意努力する」と決意を示した。

県紙業振興協議会会長表彰を受けたのは次の皆さん。

▽各企業優良社員＝高杉弥生（日本製紙富士工場）芳賀智代（同）佐藤文彦（同）木村和彦（同）若林英和（同）野村国博（王子マテリア富士工場）室岡康仁（同）井出宏（同）田中宏征（王子エフテックス東海工場）遠藤起代美（同）石川卓哉（同）稲葉正和（同）光永洋実（同）桐谷諭史（イラデンギョー）塩川裕美（同）池田直樹（興亜工業）宮川昌幸（同）山本誠次（同）松本進（特種東海エコロジー）鈴木慶樹（松菱製紙）盛定淳一（丸富製紙）渡辺栄登（相川鉄工）栗田徳久（同）岩崎義輝（同）大澤岳史（小林製作所）松井伸至（同）

勉強や産業の発展の遅れなど厳しい意見も見られた。

市職員は「いい意見もたくさん聞けたが、数字で見ると戻ってくる若者は少ないのが現状。富士宮市を好きだと思ってくれている若者の気持ちをもっと伸ばせれば」と話し、「今後も積極的に意見交換の場を設けていきたい」と呼びかけた。

なお、例会では同市民読書サポーターによるおはなし会が行われ、同会議所の生徒らと市民が参加し、普段語られることが少ないロシアの昔話『アリョーヌシカとイワーヌシカ』やアジアの昔話『マカトのたから貝』など海外の物も含め4つの昔話が披露された。

参加者は温かに語られる物語に耳を傾け、お話の世界を堪能した。

県知事表彰を受ける広井さん

富士市長顕彰を受ける3社の代表

あいさつする山邉会長

若者が住みたい街を考え

富士宮高校会議所と座談会

地方創生に向け中小企業経営者らが

富士宮市役所職員と中小企業経営者からなる中小企業家同友会富士宮支部のメンバー5人が富士宮高校会議所（山田美月会頭）の例会に加わり、地方創生に向けた座談会を開催。同会議所の生徒らは、若者が住みたい街づくりについて自らの意見を述べた。

同市は人口減少などの地方創生に係る取り組みを推進するため、中小企業経営者と共に、地域の課題の共有や解決について話し合う「未来創造塾」を開催し活動を続けてきた。

座談会は、未来を担う高校生が富士宮市に何を求めているのかを学ぶために企画。このほど西町レトロ館で行われた同会議所の例会で、▽将来富士宮に住みたいか▽その理由▽富士宮の魅力とは▽今後一緒に取り組めることとは―を念頭に生徒らに意見を求めた。

生徒らは同市の環境や人の温かさなどを挙げ地元に住み続けたいとしながらも、近くに希望する大学がないことや、レジャー施設など遊び場が少ない、交通の便の悪さ、希望する職種がないことなどを指摘。また事前に行ったアンケートでは住みやすさやイベントが多いこと、富士山のある景観などいい意見も多い一方で、古い価値観や家制度の根付き、子育て支援への不安、勉強や産業の発展の遅れなど厳しい意見も見られた。

意見交換を行う出席者

市民読書サポーターと会議所メンバー

青果・鮮魚市況

岳南富士地方卸売市場　24日
（果実　9ｔ保合・野菜　18ｔ弱保合）

（鮮魚 3.5ｔ保合）

品目	産地	単位	販売価格 高値	安値
みかん	静岡	10	6750	2160
ふじ	青森	10	6480	3240
ぬき柿	静岡	1	324	162
いちご	静岡	280g	756	378
アールスメロン	静岡	8	―	―
だいこん	千葉	10	1080	216
にんじん	千葉	10	1620	1080
はくさい	茨城	15	1080	―
キャベツ	茨城	10	972	―
ほうれんそう	静岡	1束	108	32
はねぎ	静岡	1束	86	32
レタス	茨城	10	1944	―
きゅうり	宮崎	5	1944	―
トマト	山梨	4	2808	―
ばれいしょ	北海道	10	3564	2160
たまねぎ	北海道	20	4860	3240
生しいたけ	静岡	100g	108	32
かぶ	静岡	1束	151	―
ばち	静岡	1	2160	1080
さば	宮城	1	594	432
あじ	高知	1	1080	864
いわし		1	―	―
さんま	岩手	1	1620	1080
いか		1	―	―
はまち	愛媛	1	1404	972
たい	三重・愛媛	1	1404	1134
えび	北海道	1	2808	2376
たこ		1	―	―
きんめ		1	―	―
かんぱち	愛媛・鹿児島	1	2160	1836
たち	千葉	1	1296	972
あさり		1	―	―
かき	広島・兵庫	1	3888	2700
かに		1	―	―
たら	北海道	1	1080	864
生しらす		1	―	―